

視聴覚教育

県自作AV教材コンクール

「木彫師」に県教育長賞

岡崎市視聴覚ライブラリー自作委員会が制作したハミリ映画「木彫師」が、第二十八回県自作視聴覚コンクールで、最高の県教育長賞に輝いた。この作品は、近藤卓(矢北小)先生を班長とする三人のメンバーによって作られたもので、伝統工芸品である三河仏壇の「彫り」に、命をかける伝統工芸師の心意気と、その巧みな技術を紹介したものである。なお、入賞作品は次の通りである。今後、学習で大いに活用願いたい。

ハミリ映画

教育長賞「木彫師」 岡崎市視聴覚ライブラリー

ビデオ

優秀賞 「今ものころがら紡」 ライブラリー・社会科部

優良賞 「ゆうびんきょくではたらく人」ライブラリー・社会科部

No. 101
発行日 59.3.1.
発行 岡崎市AVL
編集 広報委員会

優良賞 「公害を考える」国道一号線ライブラリー・社会科部
佳作 「消防署の仕事」 ライブラリー・社会科部
佳作 「発掘調査を追って」岩津前田遺跡ライブラリー・社会科部

昭和五十八年度

岡崎市視聴覚教育賞 決まる

昭和五十五年度に、愛知県芸術文化選奨文化賞を視聴覚部が受賞したのを記念に、その賞金の一部が「視聴覚教育賞」にあてられている。本年度は次の団体・グループが受賞と決まった。暗れの授賞式は、三月三日(土)午後二時から徳王神社で行われる予定。

・岡崎市美川中学校

〔全国学校放送教育賞(論文)文部大臣賞〕

・自作ハミリ映画「木彫師」制作グループ

〔県自作視聴覚教材コンクール教育長賞〕

近藤卓(矢北小) 後藤老人(根石小) 岩瀬政田(矢西小)

・自作ビデオ「今ものころがら紡」制作グループ

〔県自作視聴覚教材コンクール優秀賞〕

酒井豊(天門小) 藤野美鈴(常南小) 鈴木金利(梅園小)

山本誠(南中) 近藤義孝(矢北小) 田中俊二(天門小)

福応謙(梅園小)

岡崎の視聴覚教育

この一年

ニューメディア時代の幕あけの年でもあった今年度、岡崎の視聴覚教育にも新しい実践の息吹を感ずることができた。

その一つは、市内の小中学校に「校内放送におけるテレビ双向システム」の導入が開始され、新しい形の校内放送活動の実践が進められていること。二つ目は、市内全中学校にアナライザーが完備され、子どもたち一人ひとりの反応が正確なデータとして残され、分析・処理され、確かな力を培う授業の実践が定着しつつあること。三つ目は、小学校においても教材提示機などを設置した視聴覚教室を持ち、大きな成果をあげている学校が徐々に増えていること、などである。

教研視聴覚部会では、テレビ・OHP・ビデオなどの活用から授業での効果を高めた報告が多く出されていた。

中でも特筆されるのは、テレビ番組「みどりの地球」の実践で放送教育文部大臣賞を獲得された美川中学校。全国自作視聴覚教材コンクールで五年連続入賞を果たしたライブラリー自作委員会。

県自作コンクールでは、「ハミリ映画」木彫師が教育長賞、ビデオ作品五本の入賞、自作TP作品も県上位入賞続出など、岡崎の視聴覚教育のレベルの高々を実証した年でもあった。

ライブラリーだよ

今年度の

配達最終日 三月十三日 (火)
回収最終日 三月十九日 (月)

五十九年度の配達開始日 四月十日 (火)

中学校の修学旅行フィルムの巡回 四月十七日より、

次のフィルム三本を巡回します。

「学習の旅ー東京ー」 十五分 カラー

「学習の旅ー日光ー」 十五分 カラー

「箱根の自然と歴史」 二十八分 カラー

忘れずに
次の学校へ

11月報「視聴覚教育」本年度の発行を終えて

今年度は、100号の記念特集号を発行しました。100号を手にすると、ここに至るまでのAVLのたゆみない歩みと、それを支えた多くの先生方の活躍の姿が思い巡らされます。

今年度発行した92号、99号に、各校、諸先生方の貴重な実践報告をいただきました。ご協力に感謝します。

親しまれる紙面になるよう、今後一層努力していきなすと思っております。

